

## 米穀の輸出に関する届出書記載例

別記様式第6号（第23条関係）

### 米穀の輸出に関する届出書

届出年月日を記入

令和〇〇年〇〇月〇〇日

〇〇 農政局長 殿

住 所 〇〇県〇〇市大字△△456番地

個人の場合は、氏名を記入  
法人の場合は、社名と代表者  
名の両方を記入

氏 名 株式会社 農水商会  
代表取締役 農水 太郎  
(法人にあつては、名称及び代表者の氏名)

米穀を輸出することについて、主要食糧の需給及び価格の安定に関する法律第36条の規定に基づき、下記のとおり届け出ます。

記

1 仕向国 : 台 湾

輸出先国を記入

2 輸出の時期 : 令和〇〇年〇〇月△△日

輸出の時期が未確定な場合は、月単位（年月旬等での届出でも可）  
令和〇〇年〇〇月〇旬

3 輸出数量 : 500 k g

4 用途 : 救援用 ・ 学術研究用 ・ 標本用 ・ 見本用 （博覧会等用）  
見本用（注文取集め用） ・ 商業用  
 その他（現地従業員食料用、個人研究用、イベント用など）

該当する用途を○で囲む  
その他の場合は具体的に記入

個人的使用に供するために非商業的に輸出される米穀、米加工品（レトルト米飯、米粉など）は、届出の必要はありません。

個人的使用とは、米穀を輸出しようとする者またはその家族の食用のほか、友人へのお土産用などが含まれます。